

JCN NEWS



冷暖自知
すべては体験から
二〇一九
Junior Chamber
International
NAGASAKI

TOP NEWS

理事長挨拶

OB会 会長挨拶

長崎ブロック協議会 会長挨拶

第67年度 理事役員 今年の抱負

- 12月例会・定時総会 事業報告
- 卒業式及び卒業生を送るタベ 事業報告
- 2019年度 神戸JC・長崎JC定例会議 事業報告
- サンタランプレゼント贈呈式 事業報告
- 事業告知 手作りランタン体験コーナー
- 長崎JC クラブ活動紹介
- 拡大室だより

発行／一般社団法人 長崎青年会議所

(事務局) 〒850-0874 長崎市魚の町3番21号 (マリンハイツ長崎 202号)
TEL 095-825-2709 FAX 095-822-5399
E-mail office@nagasaki-jc.jp http://nagasaki-jc.jp/

創立／昭和27年12月1日 承認／昭和28年2月7日
認証番号／36番 理事長／寺岡 誠三
会員数／120名
編集／一般社団法人 長崎青年会議所 広報委員会



Webサイトにアクセスできます

理事長挨拶

一般社団法人長崎青年会議所
第67年度理事長

寺岡 誠三



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げますとともに、日頃より、長崎J.C.の運動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。本年も変わらぬご協力を宜しく願います。

長崎J.C.も本年で67年を迎えます。諸先輩方が運動の嚮を長年にわたり繋いでこられたことに尊敬の念を感じるとともに、まずは感謝を申し上げます。

昨年はJ.C.におきまして九州いやーともいべき年となりました。ASPA鹿兒島大会の開催、我々のスポンサーJ.C.でもありま

す、宮崎J.C.による全国大会の主管。九州に全国各地から我々の同士をお迎えする1年となりました。

一方、長崎の現状に目を向けますと、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録があり、全国でも数少ない世界遺産を2つ有する県となりました。更に外国クルーズ船が寄港するなどし、インバウンド観光客が増加したこともあり、長崎県の観光客数は、過去最高を更新しています。しかし、観光客は日帰り客が増加の中心でありますし、長崎は人口の減少が著しく、基幹産業である造船業が苦戦しているといった暗い話題も多いのが現状です。そのような中、我々は何をしなければならぬのでしょうか？

本年は「冷暖自知」くすべては体験からくというスローガンを掲げさせていただき、1年間、運動を展開して参ります。水が冷たいか熱いかどうかは実際に自分で触ってみないと分かりません。目の前にある食べ物美味しいかどうかは実際に食べてみないと分かりません。会員の皆様にはJ.C.を

通して多くの体験をしてほしいと考えています。青年会議所には4つの機会が存在しています。「個人の機会」、「地域の機会」、「国際の機会」、「ビジネスの機会」です。これらの機会はありませんが、自らが積極的に掴みにいかないと何も得られません。楽しくなさそうだから、難しそうだからといった先入観を排除し、今、目の前にある機会を試してみたいと考えるべきです。体験なくして自己の成長は図れません。本年度は会員の皆様に多くの機会を提供できる1年として参ります。

そして、本年の事業の1丁目1番地は会員拡大であります。本年は近年でも少ない会員数でのスタートとなります。会員拡大こそがJ.C.運動そのものであります。多くの仲間が集い、同じ方向を向いて行動を起こすと地域に大きな運動を巻き起こすことができます。地域の現状に憂いている人材は、まだまだ地域に眠っているはずで、更に、多くの人との出会いは自分自身の刺激となりますし、人は人によって磨かれます。そして、

新たな仲間と切磋琢磨することが、地域を活性化させる原動力となります。まだ見ぬ志を同じくする仲間の拡大に努めましょう。会員一人一人ではできません。会員一人丸となって会員拡大を行って参りましょう。会員の皆様はご協力を宜しく願います。

J.C.運動の明かりが灯って、68年。黎明期は戦後間もないまだ焼け野原の状態。当然食べることもままならない状態でしたが、我々の先輩方は「新日本の再建は我々青年の仕事である」の言葉のもと集い、高い志を持ってJ.C.運動をはじめられました。過去は変えられなくても、未来は自分自身の力で変えることができます。誰かが何かをしてくれるとの受動的な変化を待つのではなく、自分が何をできるのかを考えて体験を通して、自らを積極的に変化させましょう。我々一人ひとりの成長なくして、地域の発展は望めません。自己成長に努め、ともに1年間活動を行って参りましょう。1年間宜しく願います。

OB会 会長挨拶



会長 石丸 忠重

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年、光富英治理事長は「本気」を愛する長崎を創造する大きな原動力のために「とろろ」のストローガンのもと、郷土愛を醸成し、変わりゆく長崎の未来を創造する一員としての責務を果たしてこられたものと思います。本年は、長崎ブロック協議会会長として、昨年調印した県内青年団体との連携を通じて、同じ仲間たちが切磋琢磨して欲しいと思います。

本年、寺岡誠三理事長は「冷暖自知」すべては体験からというテーマのもと、「ひとづくり」に主眼を置き、青年としての学びの1年間を目指しておられます。120人という少ない会員数でスタートする中、光富ブロック会長を配するLOMとして3分の1の会員が向かうようです。ブロックとLOM、さらには日本JCIや九州地区協議会を併せ、ブロック大会や肩書きに囚われることなく、実のある日々の活動を通じて、寺岡理事長が求める学びを具現化してほしいと思います。そして長崎の発展に寄与する人材や事業を望んでおります。

会員の皆様のご活躍を大いに期待し、新年のご挨拶とさせていただきます。

長崎ブロック協議会 会長挨拶



会長 光富 英治

本年度、公益社団法人日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会の会長職をお預かりさせていただくことになりました。第68代代頭である鎌田長明君（高松JCI）のもと「誰もが挑戦できる 幸せな国 日本の創造」を基本理念に掲げ、明るく豊かな社会を築いて参ります。特に今年の柱としてはまず、SDGsを日本一推進する団体として確立し、組織としての信頼性と透明性を目指すこととはもとより、地域企業や県民の皆様には推進することにより一体的な持続可能な都市を目指します。又、もう一つの柱である会員拡大を今までの以上に行い、運動を推進するためのより多くの原動力強化を図ります。又、九州コンファレンス（九州地区大会）が2015年度の諫早開催以来、大村の地にて開催されます。主管ブロックとして九州内のメンバーのおもてなしをし、又、九州地区協議会の運動を大村から最大限に発信すべく、全面的にバックアップします。LOMのご推薦をいただきまして向うさせていただきますので、その期待に応えるべく1年間活動して参りますので、何卒ご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

事業報告

12月例会・定時総会

第66年度総務委員会委員長

仲田 留奈君



事業の詳細はこちらから

去る12月11日(火)に12月例会・定時総会が行われました。定時総会の議題は、第67年度理事選任、第67年度事業計画(案)予算(案)承認についてでした。理事予定者の皆様から事業計画についての説明があり、委員長予定者の第67年度に向けての熱い想いを感じ取ってもらえたのではないのでしょうか。荒木常務理事予定者からは、予算の概要についての説明もありました。無事に第1号議案から第3号議案までのご承認をいただきました。最後に、プレジデントシャリリス伝達式を行いました。光富理事長の表情を見て感慨深い気持ちになるとともに、寺岡理事長予定者のやる気に満ち溢れた表情を見て、支えて参ろうという気持ちになりました。

皆様、定時総会にご協力いただき誠にありがとうございました。



【取材後記】12月例会・定時総会

光富理事長より第66年度の振り返りのお話がありましたが、その表情から、理事長職の重みの一端を垣間見た気がします。峰監事の監事講評にて承認することの重みと責任についてご教授いただき、承認する意味を改めて考えさせられました。

(広報委員会)／高橋 慧真

第67年度 理事役員 今年の抱負

監事

手塚雄一朗 君



任期の2年目となりますので、最後まで自分にできることを精一杯務めさせていただきたいと思います。やっぱい監事宣言!!

副理事長

山本 裕人 君



第67年度は、拡大50名必達できるように。又、メンバーの皆さんと楽しみながらJC活動できるよう頑張っていきたいと思います!

監事

峰 栄樹 君



本年度は、卒業させていただけるので監事としての役割を果たし、目立たないように率先して行動することを宣言する。

副理事長

野田 剛士 君



「ひとづくり」ということで、今年学び・修練の機会を会員の皆様に数多く提供していきます。でも、まずは「楽しく」。会員の皆様が充実した1年を過ごせるよう尽力しますのでご支援のほどお願いします!

理事長

寺岡 誠三 君



本年は、会員の皆様に多くの機会を提供し、一緒になって自己成長できるように努めます。又、会員の皆様の手本となるとともに、カッコいい理事長となれるように精進します。1年間どうぞ宜しくお願いします。

外部監事

西野 啓至 先輩



現役会員とOBとの架け橋となり、10年間の現役生活で得た経験をもとに、的確なアドバイスができるよう心掛けます。寺岡理事長にいただいた重要かつ貴重な担いを誠心誠意全うさせていただきます。宜しくお願い致します。

副理事長

峰 昇平 君



何事も全力で真剣に楽しんで活動していきます。1年間宜しくお願い致します。

直前理事長

光富 英治 君



昨年中は皆様に大変お世話になりました。本年度は寺岡理事長のもと、出しゃばることなく、草葉の陰からこっそりと応援させていただきます。

まちづくり室 室長

中尾陽一郎 君



「自愛」を合言葉に「精一杯」1年間駆け抜けたと思っています。矛盾している「自愛」と「精一杯」をしっかり両立して、最後は皆で楽しかったねといわれるようなまちづくりをしていきます。

専務理事

田添 太一 君



気が付けば入会から10年目に突入。今まで多くの先輩方に面倒を見ていただき、一つひとつを積み重ねていくことができました。いよいよその役目が自分に回ってきたという責任を重々認識して1年間を確実にやり遂げたいと思います。

副理事長

加藤 良平 君



メンバー及び市民の皆様々に新たな体験をしていただける「まちづくり」事業を発信して参ります。又、私は今年度限りで卒業となりますが、頼りになる室長・委員長やメンバーとともに悔いのないJCライフを送りたいと思います。

未来室 室長

深堀 祐輔 君



JCも最後の1年なので、悔いを残すことがないように真剣に、全力で、楽しく活動、運動をしていきたいと思っています。

顧問

吉田 宗由 君



第67年度顧問の吉田です。本年まで様々な役職を経験して参りましたので、その経験を活かしつつメンバーへの助言を行い、長崎JCの発展、メンバーの自己成長に繋げていきたいと考えています。

副理事長

岡部 真悟 君



これまで長崎JCでの経験や教えていただいたことを活かして、預からせていただいた役職を務めたいと思っています。又、最終年度を迎える中で一つひとつの事業が最後ということを特に意識して過ごしたいと思っています。

例会委員会 委員長



四元 聡子 君

1日5人以上会うと吐き気がするのを治したく、入会したJCで、まさかの100人以上が一堂に集まる、例会を担当することになりました。会員の皆様に多くの学びと楽しい例会を提供できるように体当たりで挑んで参ります！

まちづくり委員会 委員長



松島 雄大 君

今年度のまちづくり委員会は、ご参加いただいた来場者、そして正会員の皆様に、まずは何よりも、楽しんでいただくことを目的とし、みんなが笑顔になるような事業構築に向けて一生懸命頑張ります！

拡大室 室長



安中 忠司 君

人と接することが苦手なので不安な気持ちでいっぱいですが、苦手を克服して多くの仲間への入会へと繋げ、ともに成長していけるよう1年間頑張ります。

広報委員会 委員長



中川 崇 君

皆様に喜んでいただけるよう長崎JCの今を発信していきます。Webサイトにもご期待下さい！自分に厳しく、人にやさしく、やるばい広報委員長宣言!!

青少年育成委員会 委員長



福島はるか 君

1年を終えたときに委員会全体で達成感や充実感や満足感に満たされて締めくくれるように、一生懸命になることを楽しみながらみんなで頑張っていきたいです。

ひとづくり室 室長



仲田 留奈 君

ひとづくり室長として、副理事長を支え、委員長2人を励まし、楽しく1年を過ごしたいなと思っています。

渉外交流委員会 委員長



中村 重遠 君

長崎JCの更なる結束力を高めるため、楽しく有意義な渉外交流事業を目指します。今しかできない体験や多くの出会いを率先して行い、視野を広げ刺激あって成長していきたいと思っています。

拡大戦略委員会 委員長



田崎 大輔 君

長崎JCの組織力・活動・運動の維持発展のための『拡大必達50名』に向けて最後まで粘り強くをモットーに邁進して参ります。

伝播室 室長



磯 一太郎 君

入会当初は何でこんな飲み会の多いとやろか？と思っていましたが、今では飲み行こうか！とメンバーを誘っている自分にビックリです。最終年度、やり抜きます。

総務委員会 委員長



山崎 敏郎 君

JC最後の年を迎え、委員長の役職を任されることとなりました。「冷暖自知」の言葉どおり、冷たいのか暖かいのかを自分自身で確かめたいと思います。1年間頑張って参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

拡大開発委員会 委員長



池田 裕介 君

もとより不器用ですので完璧な委員長を演じられるとは露ほども思っておりません。ただ、メンバーの皆さん、ひいては正会員の皆さんと一丸となってより良い運動を推進していければと考えております。

総務室 室長



湯口 智 君

全会員の力を集結し組織を発展させ、長崎JCが最大限に力を発揮する組織運営に努めて参ります。でも、ラストイヤーなので、みんなから温かく見守っていただけたら～～と思っています。

事務局長



西岡 英樹 君

事務局は全メンバーが積極的なJC活動ができるように縁の下の力持ちを目指して1年間活動していきます。どうぞ宜しくお願い致します。

会員開発委員会 委員長



大平 大樹 君

本年は委員長として、自分自身たくさんの体験をさせていただくことになると思います。歴代の素晴らしい委員長達が体験して来られたことを自分自身も体験させていただき、多くを学び成長していければと思っています。1年間どうぞ宜しくお願い致します！

常務理事



荒木 慶豊 君

「スマート・スマイル・スピリッツ」スマートな行動や立ち振る舞い、着こなしに気を付けます。おしゃべりは相手へのマナーです。次に、いつも笑顔でさわやかなJCマンです。きつい時こそ笑おう。最後に先輩方が67年間守り続けてきた長崎JCの魂や伝統をしっかり継承していきます。1年間どうぞ宜しくお願いします。

卒業式及び卒業生を送る夕べ

第66年度例会委員会 ◆ 溝口 雄大 君

24名の卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。去る12月21日(金)、ホテルニュー長崎において第66年度卒業式及び卒業生を送る夕べが開催されました。

卒業式及び卒業生を送る夕べを開催するに当たり、卒業生の皆様には卒業予定者会議からご参加いただき、ありがとうございました。

当日は、これまで長崎青年会議所の先頭に立ちJC活動・運動を行ってきた卒業生へ感謝の気持ちを込めて盛大にお祝いすることができました。卒業生の皆様が作り上げてきたこの長崎青年会議所がより良い団体となるよう、現役会員一同努めて参りますので今後も見守っていただければ幸いです。



【取材後記】卒業式及び卒業生を送る夕べ

光富理事長より卒業生一人ひとりへの笑いあいの送辞に、貞住史華さんの13年間活動された経験を交えた素晴らしい答辞で締めくくられ、終始メリハリのある楽しいムードの卒業式となりました。ご卒業されたお殿様方・お姫様にとって忘れがたい式典になったことと思います。改めてましてご卒業おめでとうございます。(広報委員会/三浦一太郎)

2019年度 神戸JC・長崎JC定例会議



第67年度渉外交流委員会委員長 ◆ 中村 重遠 君

事業の詳細はこちらから

去る12月8日(土)神戸国際会館において、2019年度神戸JC・長崎JC定例会議が開催されました。寒暖差の激しい中、神戸JCの皆様より手厚いおもてなしを受け、会議後の懇親会や昼食会、更にはちょっとした観光ツアーも企画していただき、熱く交流を深めることができましたと思います。長崎JCからは52名のメンバーが参加し、総勢162名で同じ時間を共有しました。記念すべき55回目を迎える素晴らしい機会に立ち会えたことはとても貴重な体験になりました。遠い神戸の地までお越しいただき、改めまして御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



【取材後記】2019年度 神戸JC・長崎JC定例会議

神戸での定例会議では、神戸JCの皆様と1年振りの再会を果たすことができました。お互いの親睦を深め、フリースカッションでは、皆さんの熱い想いが飛び交い、活気ある定例会議でした。神戸JCと長崎JCの絆を感じました。ルミナリエ鑑賞など、神戸JCの皆様からの多くの「おもてなし」に感謝する2日間でした。(広報委員会/草野志津子)

サンタランプレゼント贈呈式

第66年度地域推進委員会委員長 ◆ 深堀 祐輔 君

去る12月13日(木)長崎大学病院小児病棟において、SANTA RUN IN NAGASAKI 2018のプレゼント贈呈を行いました。当日は入院している子ども達37名にサンタクロースからのプレゼントを贈り喜んでいただくことができました。サンタクロースを見て、病気と闘う子ども達も笑顔になってくれたことが、この事業の本当の価値を感じさせてくれました。最後に、この事業の趣旨に賛同し、様々な形で参加していただいた皆様に心より御礼申し上げます。

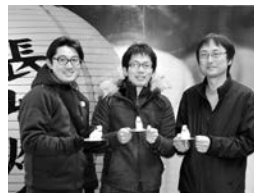


手作りランタン体験コーナー

第67年度まちづくり委員会委員長 ◆ 松島 雄大 君

1日目 2月10日(日) 10:00~14:30 2日目 2月17日(日) 10:00~13:30

来る2月10日(日)、2月17日(日)、手作りランタン体験コーナーを実施致します。今年度は手作りランタン体験コーナー20年目の年でもあり、更には、キングダムとのコラボ企画も実現致します。そして、来場者に写真をご応募いただき、フォトコンテストを行います。来場者に楽しい体験をしていただくため、日々試行錯誤しながら準備作業に取りかかっています。事業当日は多くの正会員の皆様にご協力いただかなければこの事業は成功しません。心より皆様のご参加をお待ちしております。



クラブ活動 ジャがいも倶楽部

代表幹事 ◆ 山口 潤 君

本年の代表幹事を務めさせていただくことになりました、山口潤と申します。じゃがいも倶楽部はゴルフを通じて会員の親睦を深めるクラブです。本年は、阿蘇への遠征を視野に入れ、年5回の例会を予定しております。本年はゴルフ公式ルールの改正も行われ、ゴルフ人気はますます加速していきます。又、じゃがいも倶楽部は特別会員の皆様と親睦を深める絶好の機会です。未経験者も大歓迎です!! 皆様のご参加をお待ちしております!!



クラブ活動 長崎ブロック建設クラブ

クラブ代表 ◆ 赤瀬 直樹 君

建設クラブでは「青年会議所活動のさらなる発展のため我々 建設部会は、ビジネスを中心とした会員の交流を通して個人の資質向上と会員企業の成長を図ることにより 安心して生活できる真に豊かな社会づくりに貢献する」とある建設部会綱領を掲げ、活動を行っています。建設業界に携わってなくても大丈夫です。少しでもご興味がある方は、入会してみませんか? お待ちしております! 本日もご安全に!!



クラブ活動 サッカー部

監督 ◆ 峰 栄樹 君

サッカー好きか? ボールは友達だぞ。風邪引くなよ。

早速ですが、昨年は九州地区 JC サッカー大会 IN 長崎へのご協力感謝申し上げます。今年は別府の地にて開催予定ですので恩返しに行きましょう。又、サッカー部はOBといつでも笑顔で触れ合えるところです。入会希望の方は気軽にキャプテンまでお声掛け下さい。



クラブ活動 野球部

監督 ◆ 磯 一太郎 君

なんと野球経験がない私が野球の監督になってしまいました。

打った後間違っって3塁に走る部員もいますが、飲むときは飲みます。一緒に野球やりましょう!



クラブ活動 長崎青松会

森田 眞源 君

茶道同好会長崎青松会は、2006年3月に発足して以来、約40名で活動しています。茶道のお稽古をはじめ、定期的に懇親会を開くなど、会員同士の交流を深めています。又、京都にある裏千家今日庵を訪問し、全国の茶道同好会と交流を深めています。お茶の作法は奥深いものですが、会員は皆初心者ですし、椅子席もあります。やさしい先生に丁寧に教えていただけますので、一度「和のおもてなし」を体験してみませんか?



拡大室だより

第67年度拡大開発委員会 委員長 ◆ 池田 裕介 君



本年度長崎 JC は 120 名という、近年稀にみる少数精鋭でのスタートとなります。そんな中、拡大目標は 50 名と高い数値設定となっております。入るか入らないか、決めるのは我々メンバーではありません。あの人サラリーマンだから、この人は興味がなさそうだから、というフィルターをかけることなく、20 歳～ 37 歳の方の幅広い拡大情報をお待ちしております。